

監査報告書

2023 年 5 月 7 日

日本NPO学会
会長 石田 祐 殿

監事 上原 優子
同 濱口 博史

私どもは、日本NPO学会の2022年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の監査を行いました。
理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会その他重要な会議に出席し、必要と認める場合には質問をしました。

財産の状況に関する監査に当たっては、下記の要領で、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財務諸表の注記及び財産目録）と帳簿や証拠書類との照合、質問、実査等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、業務執行については、会則及び事業計画等に基づき適正に執行されており、不正行為または会則等に違反する重大な事実はないことが認められました。

また、法人の財産の状況及び活動の状況に関する会計処理については、NPO法人会計基準に準拠しており、財務諸表に適正に表示されているものと認めました（なお、下記のとおり、「検討を要する事項」はありません。）。

記

1. 監査期間

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

2. 会計監査の日時（期間）及び場所（方法）

本年は、資料等の情報がメールで送付され、その後実査を行った。会計監査の要領は以下の通りである。

① 監査日時（期間）

2023 年 4 月 20 日から 5 月 7 日まで

② 監査の方法

電子メール及びGOOGLEドライブによる、PDFファイル及びJPGファイル化した諸帳簿書類が事務局より監事らに送信された。また、監事らは実査に徳島大学に赴き、数名の理事が参加できるようZoomによるハイブリッド形式で監査を行った。領収書等の証憑書類については、費用総額の約90%に対する金額の費用科目を中心としたサンプリングによって、仕訳項目に対して領収書等の有無の確認等を行った。

③ 監査の場所

監事ら自宅・事務所および徳島大学（実査）

3. 監査対象

① 2022 年度 NPO 学会 一般会計

② 2022 年度 NPO 学会 学会賞特別会計

4. 検討を要する事項

特になし

以上のとおり、報告いたします。